



問題8

尿検査 □□□

解法の要点

解説



④巻 p.186

問題8

尿検査値の一部を以下に示す。脱水が疑われるものはどれか。

1. 色調—————淡黄色
2. pH—————6.0
3. 尿蛋白—————(±)
4. 尿比重—————1.030

Ⅱ-11Cd

腎臓は、血中の老廃物を濾過して尿として排出することで体液の恒常性を維持している。体内の水分量に影響を受ける項目がどれかを考えよう。(RB-基38)(RB-基39)

- ×1 尿の色調は淡黄色～黄褐色で透明が正常である。
- ×2 尿のpHは4.5～8.0で変動する。尿路の細菌感染などでアルカリ尿となることがある。
- ×3 尿蛋白は通常検出されないが、腎臓に異常がなくても激しい運動や発熱、ストレスなどでも検出されることがある。
- 4 尿比重とは尿の濃さを表す数値で、1.005～1.030の間を変動する。尿比重が1.010付近の場合を等張尿といい、それより尿比重が高い場合を高張尿、低い場合を低張尿という。なお、脱水の場合は濃縮されて高張尿となる。(RB-E10)(RB-E10)

正解 4

(病みえ腎16, 17)